

人がほほえみ、地域が輝く“ほっとする、ふくしま”



福島県総合計画

ふくしま**創造**プラン

2010・2014

人がほほえみ、地域が輝く “ほっとする、ふくしま”の創造に向けて

21世紀に入って早くも10年目を迎えようとしています。

今後、人口減少・超高齢社会の本格的な到来を始め、地球温暖化、世界的な食料・資源・エネルギー需給のひっ迫等、これまで私たちが経験したことのないような課題に直面することが予測されております。また、世界の出来事が日本、さらには福島県にも瞬時に影響を及ぼすようになっており、私たちを取りまく社会経済情勢は日々刻々と変化しています。

私たちが、このような大きな時代の潮流の中でその変化に的確に対応するためには、時代を超えて真に大切なものは何かをしっかりと見据え、県民全体で理念や目標を共有していく必要があります。

このような考え方の下、今の子どもたちが親の世代となる30年程度先を展望しつつ、より柔軟で適切な施策展開を図るため、計画期間を5年とした福島県総合計画「いきいき ふくしま創造プラン」を策定しました。

顧みますと私たちの国は、戦後60有余年の間、幾多の試練を乗り越え、先人の並々ならぬ苦労や努力により驚異的な経済発展を成し遂げ、GDP世界第2位の経済大国という豊かな国へと生まれ変わりました。その一方で、物質的な豊かさや合理性を過度に希求する風潮が強まり、人と人との心のふれあいや地域社会でのきずなが失われつつあります。特にこの10年ほどの間は、経済のグローバル化の進展と合わせ短期的な視点で成果のみを重視する考え方が浸透し、雇用不安や所得格差の拡大など、あらゆる面で大きく変化や格差が生じ、さらには人と人の関係が希薄になる「無縁社会」も顕在化するなど、精神的な豊かさやゆとりが実感できにくい社会となりました。

私は、どのような時代にあっても、思いやりや優しさの心、人と人とのふれあいや支え合いの心で結ばれた地域社会が、私たち人間社会が持続的に発展していく上で最も大切な礎であると考えております。



幸い、本県には、現代社会で希薄になりつつある温かで思いやり
に溢れる県民性と地域社会のきずなが今もしっかりと息づいてお
り、県民はもちろん、国内外から本県を訪れる多くの人々が、この
ような本県の魅力に触れることで心身ともに癒され、明日を生きる
元気へとつながっていくものと感じております。



私は、福島県の魅力であり宝でもあるこの「人と地域」にさらに
磨きをかけ、次世代へ着実に引き継ぐことで、県民一人ひとりが安
心かつ生き生きと暮らせるような地域社会、子どもからお年寄りま
で夢と希望に満ち溢れ、豊かさの中にも生きがいと幸せをしっかり
と実感できる福島県を実現していきたい、そして、子どもたちが将
来、「生まれて、育て、住んで良かった」と誇りに思えるような、「ふるさと ふくしま」を築いて
いきたいと考えております。

そのためには、県民の皆さんはもとより市町村、企業、民間団体など、本県で活動するさまざまな
主体が連携するとともに、それらが一体となって総合的に力を発揮していかなければ真の県づくりは
進められません。この総合計画を県づくりの共通の指針として、「人がほほえみ、地域が輝く“ほっ
とする、ふくしま”」を皆さんと一丸となって全力で創り上げてまいります。

平成21年12月

福島県知事 佐藤 雄平



福島県総合計画

「いきいき Fukushima創造プラン」の全体構成

はじめに

計画の期間

子どもたちが親の世代となる30年程度先を展望した平成22(2010)～26(2014)年度の5カ年計画

計画の特徴

- 福島県全体の指針となる計画
- わかりやすい計画
- 長期的視点での県づくり、柔軟な施策展開が可能な計画
- 実効性を重視した計画

第1章 福島県の特徴と時代潮流

福島県の特徴

- 特色あふれる県土構造
- 多極分散型の県土構造
- 有利な地理条件
- 交流を支える社会基盤
- 多様な産業構造
- 恵まれた自然、地域資源
- ゆとりある生活環境と温かな県民性

時代潮流

- 人口減少・超高齢社会の本格到来
- 経済のグローバル化の進展
- 食料・資源問題などの顕在化
- 地球温暖化など環境問題の深刻化
- 高度情報化社会の進展
- ライフスタイル・価値観の多様化
- 安全と安心に対する関心の高まり
- 分権型社会への移行

福島県の人口と経済

人口	経済(県内総生産(名目))
H21 204.3万人 (H21.10.1現在)	H19 7.88兆円
H26 197万人程度	H26 7.8～8兆円程度
H47 161万人程度	H47 8.6～9兆円程度

第2章 福島県のめざす将来の姿〔基本目標・基本姿勢・将来像〕

基本目標

人がほほえみ、地域が輝く"ほっとする、福島県"

めざす将来の姿

30年程度先を展望して実現を目指す福島県の姿

【ふくしまの礎】人と地域が輝く「ふくしま」

- 〔分野〕子どもから大人まで一人ひとりの輝きと生きがいが見いだせる社会
- 〔分野〕魅力と個性にあふれた地域社会

【活力】いきいきとして活力に満ちた「ふくしま」

- 〔分野〕地域に根ざした力強い産業に支えられた社会
- 〔分野〕多様な交流ネットワークに支えられた社会

【安全と安心】安全と安心に支えられた「ふくしま」

- 〔分野〕誰もが健康で安心して暮らせる社会
- 〔分野〕さまざまなリスクに対して安全で安心な社会

【思いやり】人にも自然にも思いやりにあふれた「ふくしま」

- 〔分野〕支え合いの心が息づく社会
- 〔分野〕美しい自然環境に包まれた持続可能な社会

ふくしまを支える3本の柱

基本姿勢

魅力の再認識・発信
多様性・総合力の発揮
チャレンジ

ふくしまの礎とふくしまを支える3本の柱を掲げるとともに、目指すべきふくしまの将来の姿を描いています。

実現のために

第6章

計画の推進のために

計画の実効性を確保するための取組み、戦略的な取組みを示します。

- 計画推進に当たっての考え方
県民に期待する役割、市町村に期待する役割、県の役割と姿勢
- 県民運動の展開
- 実効性の確保
計画の進行管理、柔軟かつ機敏な対応、全庁一体となった施策の推進、戦略的な取組み

第3章 ふくしまの基本方向

政策分野別の基本方向

〔政策分野別の課題と基本方向〕

「ふくしまをめざす将来の姿」で描いた8つの分野の将来像を実現するため、この8つの分野を「政策分野」と位置づけ、政策分野ごとの課題と、県全体の各主体が力を合わせて取り組む方向性を示します。

地域別の基本方向

七つの生活圏の各地域において、取り組む方向性を示します。

- 地域づくりに当たっての考え方
- 個性ある七つの生活圏に基づいた地域づくり
- 生活圏を越えた機能の補完・連携
- 近隣地域との広域連携

第4章 政策分野別の重点施策

ふくしまの基本方向の8つの政策分野の下、重点施策を展開します。

- 22の重点施策(重点施策の細項目63、具体的な取組み252)
- 149指標(うち代表指標43)、意識調査項目22

【礎】人と地域

- 子どもたちが心豊かにたくましく育つ社会の実現 など3施策
- 力強さに満ちた地域づくりと分権型社会への対応 など3施策

【柱Ⅰ】活力

- 力強い産業の多彩な展開 など3施策
- 多様な地域との交流・連携と定住・二地域居住の推進 など3施策

【柱Ⅱ】安全と安心

- 生涯を通じた健康づくりの展開 など3施策
- 身の回りの安全と安心の確保 など3施策

【柱Ⅲ】思いやり

- 多様な人々がともに生きる社会の形成 など2施策
- 美しい自然環境の継承 など2施策

ふくしまを支える3本の柱

第5章 地域別の重点施策

七つの生活圏それぞれの地域において、重点的に取り組む施策を示します。

七つの生活圏

県北地域

県中地域

県南地域

会津地域

南会津地域

相双地域

いわき地域

- 地域特性
- 課題
- 施策の展開方向
- 重点施策

計画推進の手法

戦略的な取り組み

計画推進の手法

重点プログラム

〔戦略的な取組み〕

- 未来を拓くふくしまの子どもたち育成プログラム
- ふくしまの特性を生かした産業の総合力発揮プログラム
- 地域活性化を導くふくしまの低炭素社会づくりプログラム
- ふくしまのにぎわい創出プログラム
- 健康で生きがいに満ち、安全で安心なふくしまづくり推進プログラム



目次

人がほほえみ、地域が輝く

1

はじめに	1
1 計画策定の趣旨	2
2 計画の期間	2
3 計画の特徴	2
4 計画の構成	3
第1章 Fukushimaの特性と時代潮流	5
1 Fukushimaのあゆみ	6
2 Fukushimaの特性	8
3 時代潮流	14
4 Fukushimaの人口と経済の展望	25
5 時代認識	28

2

第2章 Fukushimaをめざす将来の姿	29
1 Fukushimaをめざす将来の姿を描くに当たって	30
2 基本目標	31
3 基本姿勢	32
4 めざす将来の姿	34
〔Fukushimaの礎〕 ^{いしすえ} 【礎】人と地域が輝く「Fukushima」	35
〔Fukushimaを支える3本の柱〕	
【柱Ⅰ】いきいきとして活力に満ちた「Fukushima」	37
【柱Ⅱ】安全と安心に支えられた「Fukushima」	40
【柱Ⅲ】人にも自然にも思いやりにあふれた「Fukushima」	42

3

第3章 Fukushimaの基本方向	45
1 政策分野別の基本方向	46
〔人と地域-1〕子どもから大人まで一人ひとりの輝きと生きがいが見いだせる社会の実現	46
〔人と地域-2〕魅力と個性にあふれた地域社会の実現	49
〔活力-1〕地域に根ざした力強い産業の育成	52
〔活力-2〕多様な交流ネットワークの形成	55
〔安全と安心-1〕誰もが健康で安心して暮らせる社会づくり	57
〔安全と安心-2〕さまざまなリスクに対して安全で安心な社会の実現	59
〔思いやり-1〕支え合いの心が息づく社会の形成	62
〔思いやり-2〕美しい自然環境に包まれた持続可能な社会の実現	64
2 地域別の基本方向	66



4

第4章 政策分野別の重点施策	69
1 重点施策の推進によってめざす5年後の姿	70
2 政策分野別の重点施策	72
〔人と地域-1〕子どもから大人まで一人ひとりの輝きと生きがいが見いだせる社会の実現(3つの重点施策)	73
〔人と地域-2〕魅力と個性にあふれた地域社会の実現(3つの重点施策)	77
〔活力-1〕地域に根ざした力強い産業の育成(3つの重点施策)	82
〔活力-2〕多様な交流ネットワークの形成(3つの重点施策)	87
〔安全と安心-1〕誰もが健康で安心して暮らせる社会づくり(3つの重点施策)	91
〔安全と安心-2〕さまざまなリスクに対して安全で安心な社会の実現(3つの重点施策)	96
〔思いやり-1〕支え合いの心が息づく社会の形成(2つの重点施策)	101
〔思いやり-2〕美しい自然環境に包まれた持続可能な社会の実現(2つの重点施策)	104

5

第5章 地域別の重点施策	111
1 県北地域	114
2 県中地域	118
3 県南地域	122
4 会津地域	126
5 南会津地域	130
6 相双地域	134
7 いわき地域	138

6

第6章 計画の推進のために	143
1 計画推進に当たっての考え方	144
2 県民運動の展開	145
3 実効性の確保	145
4 重点プログラム	146

付属資料	付属1
-------------------	------------

用語解説	用語1
-------------------	------------

わたしが描く未来のふくしま 作文コンクール 最優秀賞	44
福島県ゆかりの偉大な先人たち	110、142